



PM C
matchday program



2015
8.12(wed)

VOL.03

第39回 総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント 準々決勝

真の大学日本一へ

勝利を共に!



PHOTO:Reiko Iijima



ゴミは各自で
お持ち帰りください。

総理大臣杯の1回戦から準々決勝は
無料で観戦できます!



発行: 関西学生サッカー連盟
TEL 06-6268-6400
WEB <http://www.jufa-kansai.jp/>

Match Preview 試合の見どころ

J-GREEN堺・メインフィールド 15:30 KICKOFF

Reported by 関西学連

筑波大学

vs

福岡大学

北陸大学との大苦戦が、小井土正亮監督の口を重くしている。「フィジカル面、戦術を含めたスキル面ではウチはまだまだ。同じ土俵で戦うのは難しい」とはいつても全国の叡智を集めている筑波大学。潜在能力は大きなものを秘めている。北陸大学には崩された精神面も本来の状態になれば、力強さは十分。「楽しめるサッカーが出来れば」に筑波大の秘めた戦力が隠されていそう。

対する福岡大学は、GK1永石拓海の成長を喜んだ乾真寛監督。「攻撃的な守り」には自信がついたようだ。筑波大学は「技術的には高いレベルを持っていて、本来はつなげるチームなので」とそのケアを万全にしたいという。33回大会に優勝したものの、以来Vから遠ざかっている。守りと攻めに手ごたえを感じ始めている様子が、監督だけでなくイレブンに満ち溢れている。福岡大学にはチャンスの今年だ。

J-GREEN堺・メインフィールド 18:00 KICKOFF

Reported by 岡田浩幸(読売新聞社運動部)

法政大学

vs

関西学院大学

「攻撃の関西学院大学と堅守の法政大学」の構図か。法政大学は初戦・中京大学戦を無失点で勝利。DF22,田代雅也主将(4年)を中心に、対人プレーもラインコントロールも、ほぼ隙がなかった。一方の関西学院大学は初戦こそ無得点だったが、大学界屈指のストライカー・FW13,呉屋大翔(4年)を始め攻撃陣にタレントがそろそろ。「面白い勝負になるのでは」と法政大学・長山一也監督。互いの強みがぶつかりあう、好ゲームになりそう。

ヤンマーフィールド長居 15:30 KICKOFF

Reported by 森田将義(フリーライター)

阪南大学

vs

流通経済大学

初戦を大勝した阪南大学だが、須佐徹太郎監督が「参考にならない。次をどう戦うかが大事」と口にしたように、気の緩みはない。昨年も準々決勝で対峙し、敗れた流通経済大学にリベンジできるかは、「自分たちがどうやって局面を打開するか。相手を上回るプレーが大事になる。自分たちが仕掛けて崩せるサッカーをしたい」(MF14,松下佳貴)が鍵となる。

対する流通経済大学は、「使える選手が22人いる。コンディションを見ながら、状態が良い選手を使いたい」(中野雄二監督)と大幅な選手入れ替えを示唆。メンバーを変えながら、「昨年は出足や球際で相手を上回った結果が勝利に繋がった。相手は上手いけど、潰す所を潰せば勝てるはず」(DF5,田上大地)という戦いで勝利を狙う。

ヤンマーフィールド長居 18:00 KICKOFF

Reported by 澤田悠樹(サッカーなう)

明治大学

vs

東洋大学

明治大学は2回戦で1-0と北海道教育大学岩見沢校に勝利を収めたが、シュート16本で1得点と決定力の部分で課題が出た。この短期間でどこまで修正できるかが鍵となる。対する東洋大学は2回戦で、試合終了間際に勝ち越しゴールを奪うなど勢いに乗っている。準々決勝もこの勢いのまま、先制点を奪って試合を有利にすすめたい。

関西学生サッカー連盟公式SNS

- ① 試合前日には、公式facebookにて試合の見どころをご紹介！！
 - ② 試合当日には、公式Twitterにて全会場の前半スコア&試合終了時スコアを投稿！！
- ※当日のメンバー表&公式記録は公式facebookにて投稿します。
- ③ 試合後の詳しい結果を公式facebookにて投稿！！

各公式サイトへは下記のQRコードより読み取り、アクセスしていただけます。
大会情報盛りだくさんの関西学生サッカー連盟公式SNSをぜひご活用ください！

SNSアカウント一覧

Ameba



facebook



Twitter



イベント案内

勝敗予想を実施！

応援するチームの勝利を予想してください！
各会場に設置してある勝敗予想BOXに用紙をお入れください。

見事、あたった方には抽選で
(株)マンダム提供のステキな景品をプレゼント！



Match Review Result & Report

Reported by 澤田悠樹(サッカーなう)

大阪体育大学 vs 東洋大学

暑さの影響から立ち上がりから両チームともに運動量が少なく、互いに主導権を握ることができないまま試合は進んでいく。給水タイムが終わり影がピッチを覆い始めると、徐々に大阪体育大学がペースを握っていく。33分にはCKにFW10,澤上竜二が頭で合わせるも、ポストに嫌われた。その後大阪体育大学は何度かチャンスを迎えるもゴールを奪うことができずに、前半は0-0で折り返した。後半に入ると流れは一変し、東洋大学が主導権を握る。すると56分、MF6,小山北斗のシュートのこぼれ球に反応したFW17,田中舟汰郎が決めて、東洋大学が先制点を奪う。大阪体育大学は次々と交代カードを切り、同点ゴールを狙うが、東洋大学の固い守備を破ることができずに、時間が過ぎていく。そして迎えた後半ロスタイム、ここから試合は大きく動く。大阪体育大学のエース澤上にボールが渡ると、早いタイミングでクロスを供給する。東洋大学の守備陣の一瞬の隙を見逃さず、裏へ抜け出したFW26,山田貴仁が頭で決めて、大阪体育大学が同点に追いつく。そして誰もが延長戦突入を考えた、終了間際に劇的な勝ち越しゴールが生まれる。東洋大学がCKを獲得する。FW7,仙頭啓矢の正確なキックに途中出場のMF12,徳市寛人が合わせて、東洋大学が勝ち越しに成功する。試合はそのまま2-1で東洋大学が勝利を収めた。試合後東洋大学・古川毅監督は「記者会見で間違いを起こして、勝ち進めればと話しましたが、本当に良い間違いが起きました。守備のバランスを考えて投入した、徳市がゴールを奪ってくれて、選手たちが本当に頑張ってくれました」と振り返った。東洋大学は準々決勝で関東第1代表の明治大学と対戦する。

2015年8月10日(月) 15:32キックオフ
会場/ヤンマースタジアム長居 天候/晴 入場者数/689人

大阪体育大学	1	0-0 1-2	2	東洋大学
90+3分 山田貴仁(澤上竜二)		得点 (アシスト)		56分 田中舟汰郎(小山北斗) 90+6分 徳市寛人(仙頭啓矢)



Reported by 澤田悠樹(サッカーなう)

明治大学 vs 北海道教育大学岩見沢校

試合開始から明治大学は中盤でボールを支配し、細かくボールをつないで相手のゴールに迫る。しかし北海道教育大学岩見沢校の、前線からの激しいプレスの前に苦しめられ、自分たちの思うようなサッカーを展開することができずにいた。しかし1本のパスが一気に流れを変える。32分、中盤でボールを受けたMF17,瀬川祐輔が、前線のMF27,富田光にスルーパス。富田はディフェンスラインの裏にうまく抜け出し、GKと1対1となり、これを落ち着いて決めて明治大学が先制点を奪う。この時間帯に何度かピンチを迎えていた明治大学だったが、先制点を奪い、ここから勢いに乗るものだと思われた。しかし、リズムに乗った攻撃陣の前に北海道教育大学岩見沢校GK16,福永浩哉が立ちふさがる。中盤のパス回しから何度かチャンスを作り出すものの、福永の好セーブで何度も防がれ、追加点を奪うことができずに、前半は1-0で折り返した。後半に入っても明治大学は攻撃の手を緩めない。56分にFW24,木戸皓貴が負傷交代を余儀なくされるが、代わりに入ったFW10,和泉竜司がチームをうまく牽引していった。北海道教育大学岩見沢校も相手を上回る運動量を武器に、積極的にゴールへ迫るものの枠内シュートを放つことができずに、同点ゴールを挙げる事ができない。この状況を打開すべく、攻撃的な選手をどんどん投入するも、決め切ることができずに無情にも終了のホイッスルが鳴った。U-23日本代表候補DF2,室屋成を要する明治大学は、北海道教育大学岩見沢校の前線からのプレスの前に苦しめられる試合展開となったが、試合をうまく運び前半に奪った富田のゴールを守りきり、準々決勝に駒を進めた。明治大学は12日に準々決勝で東洋大学と対戦する。

2015年8月10日(月) 18:00キックオフ
会場/ヤンマースタジアム長居 天候/曇 入場者数/232人

明治大学	1	1-0 0-0	0	北海道教育大学岩見沢校
32分 富田光(瀬川祐輔)		得点 (アシスト)		



Match Review Result & Report

Reported by 岡田浩幸(読売新聞社運動部)

法政大学

vs

中京大学

2015年8月10日(月) 15:30キックオフ

会場/キョウコスタジアム 天候/晴 入場者数/308人

昨年準優勝の法政大学と、2010年大会準優勝の中京大学。試合は序盤、一進一退の展開が続いた。法政大学はサイドを起点に攻撃を仕掛けるが、クロス精度を欠き、いい形でシュートに持ち込めない。一方の中京大学も相手DFラインの裏を狙うが、こちらも決定機には結びつかなかった。中盤で激しくぶつかり合う時間が続く中、次第にペースをつかんだのは法政大学。その要因は、長山一也監督が「体も強く、球際でも相手に負けない気持ちをみせてくれた。どの相手とでも、やりあえると思う」と自信を見せた守備だった。安定感のある守りがリズムを生み出し、相手を押し込むようになると、今度は途中交代の選手がさらに勢いを加速させる。63分に入ったFW11、高田一輝(3年)が高い位置できっちりポジションをとると、スムーズにボールがつながり始めた。73分には、右サイドからDF2、山田将之(3年)のパスを高田が蹴りこみ、ついに先制。長山監督は「うちの控えは『サブ』ではなくて、『途中から出場するエース』というイメージ」と評価する選手たちがきっちりと期待に応えると、終盤の中京大学の猛攻もチーム全員できっちり防ぎ、1点を守り切った。「前回大会はファイナルで悔しい思いをした。今年こそ優勝を果たしたい」と意気込む法政大学。鉄壁の守備と選手層の厚さを見せつけ、満を持して準々決勝に進んだ。

法政大学	1	0-0 1-0	0	中京大学
73分 高田一輝(山田将之)		得点 (アシスト)		



Reported by 岡田浩幸(読売新聞社運動部)

高知大学

vs

関西学院大学

2015年8月10日(月) 18:00キックオフ

会場/キョウコスタジアム 天候/晴 入場者数/672人

昨年の全日本大学サッカー選手権大会準優勝の関西学院大学が序盤から主導権を握った。速い展開から高知大学ゴールに迫る。しかし、そんな状況が一変したのは、前半40分だった。MF14、福富孝也(4年)が、ドリブルを仕掛けてきた相手を止めようと後ろからつかみ、この日2度目の警告で、退場。1人少ない状況になった後半以降は、中盤の数的優位を生かして攻撃を繰り出す高知大学に対し、守備に追われる時間が続いた。「4-4-1」の布陣で、前線にエースFW13、呉屋大翔(4年)を残してカウンターを狙う形に切り替えたが、「なかなかいい形が作れなかった」(関西学院大学・成山一郎監督)と。それでも主将のDF3、井筒陸也(4年)を中心に体を張って延長戦も耐え抜くと、7人目までもつれ込んだPK戦を制し、苦しみながらも勝利をつかんだ。関西学院大学は大会初戦ということもあり、「ある程度は難しい試合になると想像していた」と成山監督。その想定をも上回る困難な状況になり、それでも踏ん張った選手をたたえたが、反省したのは、11人対11人だった前半の内容だ。中盤のMF8、小林成豪(4年)やMF9、出岡大輝(3年)らが鋭い出足で奪ったボールを持ち込み、チャンスを迎えながら決めきれず、呉屋は厳しくマークされていたとはいえ、前線での動き出しが少なく、ほとんどボールに絡めなかった。チーム一丸の粘り強さと勝利への執念を見せた一方で、悲願の頂点に向けて課題も露呈した一戦となった。

高知大学	0	0-0 0-0 0-0 0-0 0PK7	0	関西学院大学
		得点 (アシスト)		



Match Review Result & Report

Reported by 関西学連

専修大学 vs 福岡大学

2015年8月10日(月) 15:30キックオフ
会場/J-GREEN堺・メインフィールド 天候/晴 入場者数/503人

専修大学	1	0-0 1-1 0-0 0-0 1PK3	1	福岡大学
90+3分 大戸岬(柳育崇)		得点 (アシスト)	78分 野嶽惇也(園田卓馬)	

一進一退、激しい攻防は見応え十分。決着はPK戦でつけるほかはなかった。しかもそのPK戦、福岡大学・GK1、永石拓海は、ユニバーシアード代表GKの専修大学・GK1、福島春樹をしのいで、2本のPKを見事なセービングで止めて、福岡大学勝利の立役者になった。ハイレベルの関東から進出してきた専修大学、かたや最多出場を誇り、西日本で確固たる地位を誇る福岡大学の対決は、スタートから中盤の激しい攻防が軸になった。専修大学はMF7、北出雄星が、福岡大学はDF15、木本恭生が攻守の要になって、激しいつばぜり合いを随所で展開した。共にゲームの主導権を握れぬ中でやっと先手を取ったのは78分の福岡大学。左サイドからDF2、瓜生紘大の小さなクロスをFW11、園田卓馬がつかないで、フィニッシュはMF9、野嶽惇也。このトラの子の1点を死守すべく福岡大学は、DF陣に人数をかけたのだが、専修大学の闘志も一向に衰えることがなかった。そしてアディショナルタイムに入ってついに追いついた。これまでになかった速い展開で、DFのポジションに入っていたFW29、柳育崇の左からのパスをFW18、大戸岬が決めたものだった。が、専修大学はPK戦で3人が失敗して涙を飲んだ。



Reported by 関西学連

筑波大学 vs 北陸大学

2015年8月10日(月) 18:25キックオフ
会場/J-GREEN堺・メインフィールド 天候/曇 入場者数/200人

筑波大学	3	2-2 0-0 0-0 1-0	2	北陸大学
17分 若杉拓哉(北川柊斗) 33分 北川柊斗(野口航) 105分 西澤健太		得点 (アシスト)	24分 小畑隼人 32分 佐藤仁人(横山暁之)	

総理大臣杯、インカレの過去4回の出場でまだ勝ち星のなかった北陸大学が、1回戦の初白星ですっかり勢いづいて、まるで全国大会出場常連校のような攻防で、筑波大学に襲い掛かって、またも白星?の大健闘を見せた。17分、筑波大学・FW19、若杉拓哉が先制点を奪った時点では、筑波大学優位を誰もが予想した。しかし、ここからの北陸大学の心技一体のプレーは凄かった。24分、FW11、小畑隼人の見事なロングシュートで追いつくと、32分、中盤中央のMF25、横山暁之からのパスを受けたDF5、佐藤仁人が押し込んで勝ち越した。このあたりのDF、MF、FW一体となつての北陸大学の攻防は素晴らしかった。ゲームの主導権を北陸大学に譲りかけた筑波大学だったが、そこは筑波大学。直後の33分、MF9、北川柊斗のシュートで追いついた。が、ここから両校の激しい攻防は、互いに攻守の先手を与えない展開になった。単純なキックで筑波大学を崩したい北陸大学。パスワークで北陸大学を崩したい筑波大学。しかし、思惑とは別にゲームはキック合戦の様相で、内容的にはザツになった。互いに決め手のないままに、延長後半5分、筑波大学の決勝点が生まれたのだった。



Match Review Result & Report

Reported by 森田将義 (フリーライター)

阪南大学

vs

平成国際大学

2015年8月10日(月) 15:31キックオフ

会場/ヤンマーフィールド長居 天候/曇 入場者数/443人

阪南大学	5	3-0 2-0	0	平成国際大学
------	---	------------	---	--------

5分 前田央樹(脇坂泰斗)

31分 脇坂泰斗

32分 前田央樹(脇坂泰斗)

69分 八久保颯(脇坂泰斗)

73分 重廣卓也(山口真)

得点
(アシスト)

2度の優勝経験を持つ阪南大学が、平成国際大学に力の差を見せつけた。「大会直前に、この時間、この気温の中で練習していたので、暑さには慣れていた」(MF9,脇坂泰斗)との言葉通り、開始から阪南大学が運動量で圧倒し、押し込むと5分にはCKからFW33,前田央樹がヘディング弾を決めて先制に成功。「2点目までに時間がかかった」(須佐徹太郎監督)と攻めあぐねる時間が続いたが、31分と32分に連続ゴールを奪い、一気に3点差まで引き離した。後半も阪南大学が押し込む図式は変わらず、69分にはMF7,八久保颯が右足一閃。交代枠を使い切る余裕を見せながらも、攻撃の手を緩めず73分にもMF8,重廣卓也が加点。5-0の大差で初戦を制した阪南大学。準々決勝進出を決めた。



Reported by 森田将義 (フリーライター)

鹿屋体育大学

vs

流通経済大学

2015年8月10日(月) 18:01キックオフ

会場/ヤンマーフィールド長居 天候/曇 入場者数/398人

鹿屋体育大学	1	0-2 1-0	2	流通経済大学
--------	---	------------	---	--------

70分 松田天馬

得点
(アシスト)

22分 湯澤聖人

34分 渡辺直輝(西谷和希)

「相手は2戦目で、うちは初戦。堅さはうちの方があったと思う」と流通経済大学・DF5,田上大地が口にしたように序盤から均衡した展開が続いたが、22分に左クロスからDF2,湯澤聖人が右足シュートを決めて、流通経済大学が先制した。34分にも、FW16,渡辺直輝が2点目を奪い、「0-0でも上出来と話していた」(田上)というチームにとっては上出来と言える展開で前半を終えた。だが、「圧倒できるかなと思っていただけ、これがサッカー」と中野雄二監督が口にしたように、怪我でMF10,古波津辰希、湯澤がベンチに退くと、流れは一変。70分には途中出場のFW9,冷岡幸輝を倒し、PKを献上すると、これをMF10,松田天馬に決められてしまう。以降も攻め込まれたが、DF陣が粘り強く対応し、逃げ切った。



Official Goods

第39回 総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント グッズ販売！

◎イヤホンジャック付ユニフォームストラップ



イヤホンジャック無
販売価格 500円



イヤホンジャックあり
販売価格 700円

◎記念タオル



販売価格 700円

◎公式プログラム

販売価格 1000円



販売は各会場入場ゲートにて。
ご来場の記念にぜひお買い求めください！

大会記念写真購入のお知らせ

今年も株式会社P&P浜松様のご協力で大会記念パネルや写真の購入が可能になります。

- ・インターネットでのご注文について
ご注文は、キャビネ写真(127mm×180mm)
- ・販売期間 大会終了2週間後～2015年10月31日(土)
- ・ご購入方法

- ①検索サイトで「フォトストア P&P浜松」と検索
- ②ログインフォームにID「70539」・パスワードに「0807」を入力
- ③画面表示される赤いセキュリティコード5文字を入力しログインをクリック

商品の内容に関する
お問い合わせ先



0120-55-7979
(9:00～17:00 土・日祝休)



TICKET お買い求めについて

チケットぴあにて販売中！ (準決勝より有料)

チケットぴあ
(Pコード 683-902)

	前売り	当日
大人	¥800	¥1,000
中高生	¥300	¥400

※試合会場でもお買い求めいただけます。お買い求めは入場ゲート横物販コーナーにて。



禁煙・ゴミの持ち帰りに
ご協力お願いします。



好プレーに
CLAP

関西学生サッカーファンクラブのご案内

関西学生サッカーを盛り上げるため、選手たちを熱くサポートしよう！

◎会員特典

- ① 関西学連主催・主管大会の入場無料。
- ② 関西学連主催・主管大会のプログラム・チケットの送付。
- ③ ファンクラブニュース、年10回程度発行。

【お申込み】

下記の宛先に顔写真(2×3cm)2枚と年会費(4000円)、「氏名・住所・電話番号・生年月日・年齢・職業・応援している大学・選手」をご記入の用紙を同封し、現金書留にてお申込み下さい。

〒541-0059 大阪市中央区博労町1-4-10 博労町エステートビル601
関西学生サッカー連盟「ファンクラブ入会」係 まで